

第2回 ライフィニティ石打運営推進会議 議事録

開催日時	2025年8月27日（水）13：00～14：00
開催場所	ライフィニティ石打 相談室
参加者	富所、宮澤、田村、常山、内田、川永（つむぐ）、桑原（たもんの郷）、須藤（塩沢地域包括）上一日市区長、民生委員、家族代表、井上 進行：宮澤 書記：常山

1、利用状況報告

- 徐々に利用者人数も増えている。
- 稼働率は5月76.9% 6月78.6% 7月83.4%

2、看護小規模多機能の現状報告

- 8月の利用登録者28名。残り1名と契約をしたが、現在入院中である。
- 利用を希望され、待機の方が現在2名いる。居宅事業所施設から空きがあったら、声をかけてほしいとの依頼がある。
- 利用者定員になったことで、曜日によっては追加利用などが受け入れできない場合がある。
- 高床階段の（車椅子）昇降介助について、他の施設から拒まれるケースが出てきている。

3、インシデント報告について

- 与薬のインシデントが発生している。確認とは何なのか、ダブル確認についての学習会を行った。
- リフト浴について、リフト浴椅子装置に安全ベルトが挟まった状態で使用されていた。異常が発生して数日経過してから報告された。安全に入浴介助する事を周知。また、機械などに異常が発生した場合は速やかに報告を行う事。
- 送迎時に、スタッフが転倒し、荷物が散乱してしまった。その際、入れ歯を車が踏でしまい、破損させた。スタッフは家族の前で転んで焦っていた、落ち着いて行動をしていく。

意見：つむぐ川永

インシデント、アクシデントについて、対策を考えると、原因分析を行い、根本的なミスから対策をたてないと繰り返す事となる。原因に対しどうアプローチするかを考え対策を立てると再発防止になる。

4、現場からの報告

- 運営して1年半、利用者様同士が知り合いとなり、和気あいあいの雰囲気である。
- リハビリサービスも本格的に始まり、リハビリを楽しみにしている声も多くあるため、リハビリスタッフと連携を図りリハビリが休みの時には、介護スタッフも立位訓練を行えるようにしています。
- レクリエーションも含め利用者個人のかかわりを多く持ち、やりたい事や趣味を伺い、楽しみの場になるようにスタッフでサポートしています。

5、秋祭り開催案内

- 9月7日12時から秋祭りを開催します。入場料は大人200円。地域の方々に声かけをお願いします。
- 今年度は9月に秋祭りをを行うため、敬老会は10月に行います。10月2日、3日の予定
- 石打保育園の園児22名に訪問していただく。お遊戯と利用者様との交流を行っていただきます。
- 南魚沼ボランティア様からのマジックショーを企画しています。
- 案内は秋祭りの際に貼ります。

6、訪問看護ステーション報告

- 看護師3.5名。理学療法士2名となりました。契約者数が42名となっている。依頼内容で、入浴の見守り希望される依頼が多い。
- ターミナル期自宅で（看取り）過ごす人のご依頼もあり、できるだけ家族本人の要望に応えるべく対応をしています。
- 曜日や時間帯などで対応できずにお断りしていますが、可能な限りお断りをせず対応していきます。
- 地域の課題として、デイサービスなどの受け入れが縮小していることから、あふれている要介護者が増えている。
- つむぐ川永
湯沢町の訪問入浴はヘルパー4名で湯沢全地区を対応している。担当者会議でヘルパーによる入浴介助は訪問に頼んでいる。湯沢訪問介護事業は縮小されているので訪問入浴を受けてくれたら助かる。
- 塩沢地域包括須藤
以前は退院指導を病院看護師が丁寧に行ってきたが、近年入院期間の短縮や感染症の面会制限もあり、退院指導が1回2回程度で退院し、後はサービス事業所任せの所が多い。家族の支援ができていないのが現状。
- つむぐ川永
以前は家族が面倒を見るのが当たり前の時代だったが、今はその意識を持っている人が少ない。だからサービス利用につながっている。そのサービスが家族の要望通りに組めないと、どうしても群馬の施設を選択せざるを得ない現状である。
- 家族代表
家庭の事情が強い、今は若い人が家にいない。家庭に介護する人がいないのも原因だと思う。

7、参加者からの意見、要望

① 民生委員

- 熱中症、コロナ感染、脳梗塞での救急搬送があった。
- マムシがでているので注意してほしい。

② 上一日市区長

- 子供神輿の応援ありがとうございました、今後も継続できればと思っている。
- 国道の歩道工事が難航している。進みが遅いが11月中には終わると思うので、も

うしばらくお願いします。

- 除雪について、除雪はしてもらいように話を進めていく。信号をつけるように要望は出している。
- 熊の出没について、ヒグマラーメン脇にある川沿いが熊の通路になっているので注意してほしい。対策としてやぶなど木を切っている。
- 神社のいたずらがあつた、注意した腹いせに物を壊すなどもある。不審者に注意。
- 周囲の安全を考えた時に、改善してほしい事や、あつたら良いものがあつたら連絡ほしい。

③ 家族代表

- 家に居るとテレビが友達なので、ここに来ると話し相手がいて良い。エンジョイしているように思う。介護の話を聞くとだんだん体力も落ちてくるので心配。お爺さんはまだ動けるので、「俺はこんなに動けるのだ。」と見せたいってこともあるので心配。他利用者とトラブルがあつたら連絡下さい。

④ 塩沢地域包括須藤

- 包括では上田のふるさと協議会と連携し、職員不足などの課題があるので住民の方々に意識を持ってもらうように、休憩枠活動を行っている。今後ライフニティ石打と一緒にできる事を考えている。

⑤ たもんの郷桑原

- 塩沢地区のサービス不足は聞いていたが、会議を通し大変な状況なことを実感した。浦佐では高床問題はそれほどないが、事業所でもこの問題をどのように補えるのかと考えてしまう。

8、参加者からの意見、要望

- 上一日市区長
ボランティアが必要ないか？年寄りの交流にいいのでは？年寄りの交流の場があるといい、フリー喫茶があるとありがたい。
→検討しご返事したいと思います
- 事業者評価について
外部評価のアンケート協力お願いします。評価方法として、日々の施設運営についてなどを見ていただき、評価お願いします。職員の個人評価を行い、事業所の評価と共にお伝えしますのでご協力宜しくをお願いします。

【次回 開催日時等】

<日時> 2025 年 11 月 26 日予定

<会場> 看護小規模多機能ライフニティ石打